

# 天竜精機株式会社

## 2013年度 環境活動レポート

(対象期間:2013年1月～2013年12月)



作成日：2014年3月31日  
改訂日：2014年4月20日

## □ ごあいさつ

豊かな緑の大地の恵みを受けた環境にやさしい物作りを目指して  
当社は ふたつのアルプスに育まれた風光明媚な場所に立地し、社章でもある  
太陽と月と大地の自然環境豊かな当地で、経済発展と環境保全活動に貢献します。

天竜精機株式会社  
代表取締役 芦部 喜一

## 環境方針

### <環境理念>

天竜精機株式会社は、効率的な生産活動が地球環境の保全に繋がっていると認識し、全員参加で、環境に配慮した事業活動に努めます。

### <環境方針>

効率的な生産を追求することで、超短納期を極め、資源及びエネルギーの削減に努めます。

- (1) ユニット・ソフト設計の流用及び標準化を推し進めることで、工程不良削減や作業工数の削減を図り、超短納期の実現を目指します。
- (2) 5Sにこだわることで、効率的な生産を追及します。
- (3) 環境法規、協定を遵守することはもちろん、周辺環境整備への取り組みを全員参加で行い、環境活動レポートとして情報開示し、地域・社会に受け入れられる企業で有り続けます。

制定日：2014年1月6日  
改定日：

代表取締役 芦部 喜一

## □組織の概要

- (1) 名称及び代表者名  
天竜精機株式会社  
代表取締役 芦部 喜一
- (2) 所在地  
本 社 長野県駒ヶ根市東伊那5650番地
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先  
責任者 品質環境室 西山 哲司 TEL:0265-82-5111  
担当者 同上 TEL:0265-82-5111
- (4) 事業内容  
省力専用機的设计、製造、販売 主要製品:コネクタ組立機、SMT関連機器、他
- (5) 事業の規模  
製品出荷額 17億円 (2013年度)  
主要製品生産量 172t (2013年度)
- |       |        |
|-------|--------|
|       | 本社     |
| 従業員   | 106名   |
| 延べ床面積 | 5,885㎡ |
- (6) 事業年度 1月～12月

## □認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 天竜精機株式会社  
関連事業所： なし

対象外： なし  
活動： なし

## □主な環境負荷の実績

項目	単位	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	271,065	349,467	282,362	350,144	319,420
二酸化炭素排出係数 *0.378						
生産高100万円当りの二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub> /100万円	***	***	***	299	346
生産高	100万円	***	***	***	1,171	924
廃棄物排出量	トン	16.83	17.32	8.52	4.59	9.00
一般廃棄物排出量	トン	0.00	0.00	3.33	1.72	5.50
産業廃棄物排出量	トン	16.83	17.32	5.19	2.87	3.50
総排水量	m <sup>3</sup>	873	1,043	1,056	1,233	1,159
化学物質使用量	kg	***	***	5.94	1.98	0.00
物質使用量	トン	***	147	140	136	93
総製品生産量	トン	96	219	237	271	172

□環境目標及びその実績		実績				中長期計画		
		年度	2012年	2013年		2014年	2015年	2016年
			(基準年度)	(目標)	(実績)	評価	(目標)	(目標)
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO <sub>2</sub>	277,426	265,774 95.8%	230,451 83.1%	○	220,772 95.8%	211,500 95.8%	202,617 95.8%
灯油の二酸化炭素排出量削減	kg-CO <sub>2</sub>	47,848	46,891 98.0%	58,812 122.9%	×	57,636 98.0%	56,483 98.0%	55,353 98.0%
ガソリンの二酸化炭素排出量削減	kg-CO <sub>2</sub>	24,081	23,599 98.0%	29,848 123.9%	×	29,251 98.0%	28,666 98.0%	28,093 98.0%
軽油の二酸化炭素排出量削減	kg-CO <sub>2</sub>	789	773 98.0%	309 39.2%	○	303 98.0%	297 98.0%	291 98.0%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	350,144	337,038 96.3%	319,420 91.2%	○	307,962 96.4%	296,945 96.4%	286,354 96.4%
一般廃棄物の削減	kg	1,720	1,204 70.0%	5,500 319.8%	×	3,850 70.0%	2,695 70.0%	1,887 70.0%
産業廃棄物の削減	kg	2,870	2,009 70.0%	3,500 122.0%	×	2,450 70.0%	1,715 70.0%	1,201 70.0%
節水	m <sup>3</sup>	1,233	1,233 100.0%	1,159 94.0%	○	1,159 100.0%	1,159 100.0%	1,159 100.0%
化学物質使用量	kg	1.98	1.39 70.0%	0.00 0.0%	○	0 0.0%	0.00 0.0%	0.00 0.0%

○ 達成 × 未達成

### □環境活動の取り組み計画と評価

◎よくできた ○ままだきた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価(結果と今後の方向)
<b>電力による二酸化炭素排出量の削減</b>		
・納期遵守	○	納期遵守達成率2012年63%→2013年78%と向上。さらに100%を目指し取り組んでいきます。 工程不良50%削減(目標)に対し削減率49.7%を実現。設計標準化活動が大きな効果を生みました。引き続き過去の設計データの流用を進めることで工程不良の削減を進めます。 また、今後社内設備の節電対策も更に進めます。
・工程不良の50%削減	○	
・顧客不具合 0件/月	△	
・蛍光灯の時間外消灯	○	
・効率の良いコンプレッサ使用	△	
<b>化石燃料による二酸化炭素排出量の削減</b>		
・公共交通機関の利用	○	公共交通機関利用率25.4%。引き続き利用を促進いたします。
<b>一般廃棄物の削減</b>		
・分別し廃棄業者への売上	○	分別活動を進め、有価にて業者に売却が出来た。集荷時期が年始と年末になり、合計3回になってしまい年間の排出量が増えてしまった。今後も分別活動を継続していきます。
<b>産業廃棄物(廃プラ)の削減</b>		
・購入品梱包の業者引取り	○	梱包材の引き取り・通い箱により梱包材の削減をしました。改造設備が多く梱包材の廃棄物(木屑)が大量に発生したため、全体の数値を押し上げました。 分別化によるリサイクルの拡大と廃棄物の圧縮により廃棄量の削減を進めます。
・分別化によるリサイクルの拡大	○	
・圧縮化	×	
・廃棄	△	
<b>製品への環境配慮</b>		
・消費電力の測定、空気の消費量の削減	△	エコプロダクツへ向けて、電力および空気の消費量の小さい設備(商品)の実現を目指します。 塩化メチルの使用を廃止しました。
・化学物質使用の削減	○	
<b>社会貢献</b>		
・地域への活動	○	社)国土緑化推進機構へ「緑の募金」を実施しました。

## □環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(金属ガス、廃プラ、廃ガラス、廃油等)
フロン回収破壊法	業務用空調機
水質汚濁防止法	BOD、ノルマルヘキサン抽出物質含有量
工場立地法	指定工場の新設時の届出、記載内容の変更時の届出、緑地面積率の遵守
労働安全衛生法	有害物質に関する規制、名称等を表示すべき有害物、安全衛生管理体制
消防法(危険物)	防火管理者、危険物貯蔵所、取扱所設置の届出

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

## □代表者による全体の評価と見直し

生産高が対前年比21%減少した影響によりCO2総排出量も対前年比7.9%減少となりましたが、逆に生産高1百万円当たりCO2排出量は稼働率の低下により対前年比16.7%の増加となりました。ただし、そうした中でも下記生産効率改善策は着実に進んだものと評価いたします。

- ・標準ユニット登録方式の見直し
- ・お客様向け標準ユニットカタログの制定による標準ユニットの活用促進
- ・標準ユニットの設計着手時先行出図による同時並行作業態勢の確立

次年度につきましては、こうした実績も踏まえまして流用設計用ユニットの活用ルールの再整備を行い、流用設計効率の引き上げを行うと共に変更箇所が少ない準標準ユニットの拡充を図ります。

## □環境活動の紹介

天竜精機は、中央アルプスと南アルプスに挟まれた、伊那谷の豊かな自然の中で、事業を推進する企業です。太陽光発電フィールドテスト事業の助成を受け、太陽光発電システムを導入し運用しています。この自然の恵みを活用して、太陽光発電システムは年間使用電力量の約15%を補っています。



また、環境活動を生産効率改善に向けた施策として位置づけ、日常的な業務活動にリンクさせて全社で取り組んでいます。具体的には従来までの通常納期3カ月を1カ月に縮めることを目標に3TO1運動を展開しております。当社はミッションとして「私たち天竜精機は生産準備の右腕企業です。共に課題に挑戦し、世界中の人々の快適なデジタルライフの発展に貢献します。」を掲げており、環境活動面と技術面の両面で「お客様に選ばれる会社」を目指し取り組んでいきます。

